H30.11.24

阪神大水害から80 年　～個人の記憶を社会の記憶に～ デジタルアーカイブ公開イベント開催しました。

～近畿地方整備局　六甲砂防事務所～

本年は、六甲山麓に甚大な被害をもたらした阪神大水害（昭和13年）から80年目になることから、教訓を次世代に継承するため、当時の記録・記憶を募集し、提供いただいた資料や体験談を、インターネットから閲覧できる「阪神大水害デジタルアーカイブ」として取りまとめ、公開を記念してイベントを開催しました。

概要

日　　時：平成３０年１１月２４日（土）　１３：３０～１６：３０
場　　所：兵庫県看護協会「ハーモニーホール」
主　　催：六甲砂防事務所、兵庫県、神戸市、西宮市、芦屋市、宝塚市、神戸新聞社、有識者
参加者数　約３４０名

イベントでは、主催、来賓のご挨拶、沖村名誉教授による講演のあと、吉田さん、坂田さんの当時の災害体験談や、中高生が「私たちが知ることのできた阪神大水害」として実施した調査活動の報告、浦川准教授による「阪神大水害デジタルアーカイブ　その意義と活用に向けて」の講演が行われました。

イベントの様子は当日夕方～夜のテレビニュースでも取り上げられました。

石塚砂防施設評価分析官

兵庫県伊藤技監

久元神戸市長

盛山衆議院議員

講演　沖村　孝
（神戸大学名誉教授）

講演　浦川　豪
（兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科・准教授）

住吉中学校による研究発表

吉田規代子氏、坂田　栄氏
体験談

情報提供物展示

阪神大水害デジタルアーカイブ
※インターネットでご覧頂けます

【お問合せ先】
国土交通省　近畿地方整備局
六甲砂防事務所　調査課
〒658-0052　神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535